

2024 年度事業報告書（第 13 期）

第 13 期 2024 年 8 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日まで

特定非営利活動法人フェアスタートサポート

1 事業の成果

キャリア教育事業の全国展開に引き続き取り組み、事業の立ち上げを各地で行った。協力企業の開拓にも積極的に取り組み全国的にネットワークが広がった他、拠点がある関東圏での個別の伴走支援にも注力し、進路の自己決定に向けて施設職員と密な連携を取りながら支援を実施した。

2 事業内容

（1）特定非営利活動に係る事業

- ① 児童養護施設、自立援助ホーム入所児童を中心とする社会的養護のもとで生活をする児童等へのキャリア教育事業

ア 社会的養護等の児童への就労支援

- | | |
|--------|--|
| ・内 容 | 社会的養護のもとで暮らす児童等に就職の相談業務を行い、必要に応じて職業適性検査や興味検査を実施した。その後、結果をもとに協力企業での就労体験や会社見学など受益者が自身の適性や興味を理解、把握するステップへとつなげ、進路選択の過程に伴走した。 |
| ・日 時 | 通年 |
| ・場 所 | 関東圏を中心とした児童養護施設等、団体事務所、協力企業 |
| ・従事者人員 | 6 人 |
| ・受益対象者 | 社会的養護等の児童若者、職員、里親等 |
| ・実績 | 就職相談 88 件
会社見学 147 件
就労体験 131 件 |
| ・支出額 | 9,854,713 円 |

イ 情報誌「エール」の発行

- | | |
|--------|---|
| ・内 容 | 社会的養護等のもとの生活を経験し、社会人として自立した 20 代の若者や、児童養護施設が地域の経済団体と連携してキャリア教育を実施している事例のインタビューを掲載した冊子を制作発行、全国の児童養護施設等に送付した。 |
| ・日 時 | 2025 年 4 月発行 |
| ・従事者人員 | 6 人 |
| ・受益対象者 | 全国の社会的養護等の若者 |
| ・実 績 | 5000 部発行 |
| ・支出額 | 1,074,700 円 |

ウ 企業情報サイト「フェアスタートパートナー」の運営と全国キャリア教育拡大事業

- ・内 容 社会的養護のもとで暮らす児童等の会社見学や就労体験の受け入れ先企業を全国規模で開拓し、WEB サイトを通じて全国の児童養護施設等へ情報を配信した。施設に近隣の企業を紹介し双方の交流を促進、入所児童や退所者にキャリア教育が実施される連携体制の構築を行った。
- ・日 時 通年
- ・場 所 全国の協力企業、児童養護施設等
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 全国の社会的養護等の子ども若者、施設職員等
- ・実績 掲載企業 累計 361 事業所 (261 社)
利用施設 累計 133 か所 (児童養護施設や自立援助ホームの他、地域小規模施設なども含む)
- ・支出額 12,059,391 円

エ 児童養護施設等の職員を対象とした就労に関するオンライン研修会

- ・内 容 より多くの児童養護施設の職員に近隣の地域企業との連携に興味を持ってもらう為、全国の児童養護施設や自立援助ホーム等の自立支援担当職員を対象に、オンラインで就労に関する研修会を実施した。
- ・日 時 2024 年 10 月 29 日、2025 年 3 月 4 日、7 月 18 日
- ・場 所 団体事務所からオンライン配信
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 全国の児童養護施設、自立援助ホーム等の自立支援担当職員
- ・実績 3 回
参加者数 84 人
- ・支出額 1,339,932 円

② 社会的養護等の下を巣立った若者の就職後のアフターフォロー事業

- ・内 容 児童養護施設等から巣立った若者へ、個別面談や電話・メッセージ等による相談窓口を提供し、必要に応じて面談も実施しながら就職後の若者の就労に関する悩み相談やサポートを行った。
- ・日 時 依頼に応じて通年で随時
- ・場 所 団体事務所、電話や電子メッセージによるコミュニケーション、各飲食店、連携機関やハローワーク等
- ・従事者人員 6 人
- ・受益対象者 社会的養護等のもとで育った若者
- ・実績 14 人
- ・支出額 1,094,969 円

事業費総合計 25,423,705 円